



©2005 石塚真一/小学館

第379号<令和7年(2025年) 2月5日>

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

長野県警察

■御嶽山 噴火警戒レベル「2」に引き上げ！

気象庁は、御嶽山で火山性地震が増加し、今後、噴火が発生するおそれがあるとして、1月16日(木)「火口周辺警報」を発表、噴火警戒レベルを「2」(火口周辺規制)に引き上げました
“地元町村等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。”

詳しくはコチラ！ <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

気象庁<<御嶽山の活動状況>> https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/312.html
御嶽山火山防災協議会<<木曾御嶽山安全対策情報>> <https://www.ontake-volcano.jp/kisei/>

■スキー場で安全スキーを呼びかけます！

バックカントリーでの遭難が相次いでいるため、入山者に対する啓発活動を実施します。
長野県警山岳安全対策課、長野県山岳高原観光課、各地域振興局、地区遭対協らの各担当者がチラシ・ステッカーの配布やスキーヤーへの聞き取り等を通じて、安全スキーを呼びかけます。

2月07日(金) 8:00～ 野沢温泉スキー場 *天候次第で変更の可能性あり

■外国人向け啓発動画&雪山・バックカントリー安全啓発動画 公開中！



「Ski Safety in NAGANO」

⇒ <https://db.go-nagano.net/en/staying-safe-in-the-backcountry/>

「バックカントリー装備」

⇒ https://www.youtube.com/watch?v=6wSpi_ufRlo

「雪山での危急時に役立つ簡易雪洞」

⇒ <https://www.youtube.com/watch?v=EEnTxQRrieM>

～信州の山小屋応援・山岳遭難防止対策プロジェクト～

信州の安全登山の推進に御支援を！ 【寄付募集サイト】



■先週の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
1/27 月	毛無山	男	40	負傷	転倒	2人パーティで、スキー場管理区域外の山林内を滑走中、転倒し、負傷(バックカントリー)
1/29 水	毛無山	女	30	無事救出	道迷い	3人パーティで、スキー場管理区域外の山林内を滑走中、迷い、行動不能に(バックカントリー)
1/29 水	北安曇郡小谷村千国地籍の山中	男	68	無事救出	その他	3人パーティで、バックカントリーをスキーで滑走中にスキー板のビンディングが壊れ、行動不能に
		男	67			
		男	76			
2/1 土	下高井郡山ノ内町大字平穏地籍の山中	男	76	死亡	不明	単独でスキー場管理区域外の山林を滑走中、何らかの原因で行動不能に(2/3に発見) (バックカントリー)

■長野県警 山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス!

先週、長野県内では、4件の山岳遭難がありました。
4件ともにバックカントリー遭難で、うち1件は死亡遭難です。

スキー場とバックカントリーは「全く別の世界」です。

スキー場では来場者の安全のためにスキーパトロールが日々、安全管理を行っています。バックカントリーではそのような措置は執られていません。スキー場の管理区域外へ一歩出れば、厳しい冬山の世界が広がっています。バックカントリーを滑走する場合は、アクシデントに対応できる知識・技術・装備が必要です。

●ハイクアップ装備を携行

スノーシューやクライミングスキン(シール)を携行し、登り返す技術が必須

●雪崩対策装備の携行と活用

「雪崩ビーコン・プローブ・スコップ」を携行し、使いこなす技術が必要

●ビバーク装備の携行

ツェルト(簡易テント)・ガスバーナー(ストーブ)・食料・防寒着等を携行

最低限の装備品は携行しましょう。雪洞やイグルーなど雪を掘る技術も必須です。

計画もなく、装備もなく、技術もなく、着の身着のままスキー場の管理区域外に出て滑走する行為は大変危険です。安全を最優先にした判断と、責任ある行動をお願いします。

■山岳遭難発生状況～令和7年(2025年)1月1日～2月2日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和7年	11	1	1	6	7	15	8
うち)単独登山	3	1	1	1	0	3	3
令和6年	19	4	0	4	14	22	8
うち)単独登山	5	0	0	0	5	5	0
前年同期比	-8	-3	+1	+2	-7	-7	±0
うち)単独登山	-2	+1	+1	+1	-5	-2	+3

■山域別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～2月2日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷者	無事救出	遭難者 計
北アルプス	槍穂高	0	0%	0	0	0	0
	後立山	3	27.3%	0	0	2	3
	その他	0	0%	0	0	0	0
	計	3	27.3%	0	0	2	3
中央アルプス	1	9.1%	0	0	1	0	1
南アルプス	1	9.1%	0	0	1	0	1
八ヶ岳連峰	0	0%	0	0	0	0	0
その他の山岳	6	54.5%	1	1	2	4	8
計	11		1	1	6	7	15

■態様別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～2月2日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷 者	無事 救出	遭難者 計
転・滑落	0	0%	0	0	0	0	0
転倒	6	54.5%	0	0	6	0	6
病気	0	0%	0	0	0	0	0
道迷い	2	18.2%	0	0	0	4	4
落石	0	0%	0	0	0	0	0
雪崩	0	0%	0	0	0	0	0
落雷	0	0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	0	0%	0	0	0	0	0
不明・他	3	27.3%	1	1	0	3	5
計	11		1	1	6	7	15

■男女別・年齢別発生状況 ～ 令和7年(2025年)1月1日～2月2日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	0	0	0	5 38.5%	0	0	0	0	0	1 50%	0	6 40%
20代	0	0	0	3	3		0	0	0	0	0		3	
30代	0	1	1	0	2		0	0	0	1	1		3	
40代	0	0	2	0	2	3 23.1%	0	0	0	0	0	1 50%	2	4 26.7%
50代	0	0	1	0	1		0	0	1	0	1		2	
60代	0	0	1	2	3	5 38.5%	0	0	0	0	0	0 0%	3	5 33.3%
70以上	1	0	0	1	2		0	0	0	0	0		2	
計	1	1	5	6	13		0	0	1	1	2		15	
率	86.7%						13.3%							

* 内容は、長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。

mt-tourism@pref.nagano.lg.jp

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝